

森永乳業健康宣言

森永乳業の経営理念は「乳の優れた力を基に新しい食文化を創出し、人々の健康と豊かな社会づくりに貢献する」です。この経営理念は社員の皆さんの日々の努力があってこそ実現できるものですが、人々の健康に貢献するために、まずは私たちが健康でなくてはなりません。

森永乳業は人々の健康に貢献する企業として、当社で働く社員の皆さんの健康を大切な「資産」と考え、健康の維持・増進に向けて健康づくりの取り組みを強化し、積極的に取り組むことを宣言します。

具体的には、フィジカルケア、メンタルケアといった2つの観点から、疾病の発症予防、治療、再発予防に関する取り組みを行う『森永乳業健康経営プログラム』を始動します。

プログラムへの参加者は、役員も含む全社員です。健康づくりの主役は自分自身であり、自らの健康は自らつくることが基本です。会社はその支援を積極的に行っていきます。

健康であることは、何にも代えがたい「宝」です。

健康であるからこそ私生活を充実させることができ、生き生きと仕事にまい進することができます。

社員の皆さんは会社の支援を積極的に利用しながら、個人の自己責任において、健康の保持、増進に努めてください。社員全員が健康で、生き生きと働くことができるよう、皆で取り組んでいきましょう。

2015年8月1日

代表取締役社長

宮原 道夫 